【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成29年１月23日
【会社名】	株式会社ＩＨＩ
【英訳名】	ＩＨＩ　Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長　　満　岡　次　郎
【本店の所在の場所】	東京都江東区豊洲三丁目１番１号
【電話番号】	03(6204)7065
【事務連絡者氏名】	財務部財務決算グループ部長　　福　本　保　明
【最寄りの連絡場所】	東京都江東区豊洲三丁目１番１号
【電話番号】	03(6204)7065
【事務連絡者氏名】	財務部財務決算グループ部長　　福　本　保　明
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町２番１号） 株式会社名古屋証券取引所 （名古屋市中区栄三丁目８番20号） 証券会員制法人福岡証券取引所 （福岡市中央区天神二丁目14番２号） 証券会員制法人札幌証券取引所 （札幌市中央区南一条西五丁目14番地の１）

１【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態，経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため，金融商品取引法第24条の５第４項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第２項第12号並びに第19号の規定に基づき提出するものです。

２【報告内容】

（１）当該事象の発生年月日

平成29年１月23日

（２）当該事象の内容

①海外連結子会社に係る関係会社株式評価損の計上

当第３四半期の連結決算において，当社グループが北米で遂行中の大型プロジェクトの工事原価見通しが当初の見積りに比べて増加し，採算性が悪化することが判明しました。

この結果，当社の子会社（米州統括会社）であるIHI INC.の純資産が毀損し，保有するIHI INC.株式の実質価額が帳簿価額から著しく下落したため，株式価値の回復可能性を検討してまいりましたが，当面の回復は難しいと評価し，当社の個別決算において関係会社株式評価損を計上することとしました。

②国内関連会社に係る債務保証損失引当金の計上

当社は，株式会社UMNファーマ（以下，「UMNファーマ」という。）と共同で設立した株式会社UNIGEN（UMNファーマの連結子会社）の製造設備資金及び運転資金に係る債務の一部を保証しており，保証債務の残高は平成28年12月末時点で110億円となっております。

本年１月10日にアステラス製薬株式会社及びUMNファーマから公表された，組換えインフルエンザHAワクチンの製造販売承認申請取り下げを受けて，当該保証債務の履行可能性及び回収可能性を評価した結果，損失の発生の可能性が高まったものと判断し，保証債務額の全額について債務保証損失引当金を計上することとしました。

（３）当該事象の損益に与える影響額

①海外連結子会社に係る関係会社株式評価損の計上

平成29年３月期第３四半期の個別決算において，関係会社株式評価損155億円を特別損失に計上する予定です。

なお，当該関係会社株式評価損は，連結決算においては消去されるため，連結損益への影響はありません。

②国内関連会社に係る債務保証損失引当金の計上

平成29年３月期第３四半期の連結決算及び個別決算において，債務保証損失引当金繰入額110億円を特別損失に計上する予定です。

以　上